

7/25 (火) の行事

資料7

報道発表資料の配付日時 6月26日(月) 11時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度「少年の主張」宗谷地区大会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和5年度「少年の主張」宗谷地区大会を次のとおり開催します。</p> <p>※事業についての概要</p> <p>1 日時 令和5年(2023年)7月25日(火) 大会時間 11:30~14:00</p> <p>2 場所 宗谷合同庁舎 2階講堂 (稚内市末広4丁目2-27)</p> <p>3 主催 北海道宗谷総合振興局</p> <p>4 内容 別紙資料のとおり</p> <p>5 審査員 各団体等に選出依頼中</p> <p>6 発表者 各市町村に選出依頼中</p>		
参考	審査員・発表者決定後、再度報道発表を行う。		
報道(取材) に当たって のお願い	報道機関の皆様には、当日の取材について、よろしく願います。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	保健環境部社会福祉課 主幹兼子ども子育て支援室長 池田淑子 TEL: 0162-33-2980 子ども子育て支援係 藤田浩司 TEL: 0162-33-2621		

令和5年度「少年の主張」宗谷地区大会実施要領

1 目的

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会において、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められている。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であることから、少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設け、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深める契機となることを目的とする。

2 主催

宗谷総合振興局

3 対象

宗谷総合振興局管内の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にあるもの（以下「中学生」という）。

※国籍は問わないが、日本語で発表できること。

なお、作品は未発表、自作のものに限る。

4 名称

令和5年度「少年の主張」宗谷地区大会

5 実施要領

宗谷総合振興局管内の中学生を対象に意見主張の場を設定する。

(1)実施方法

大会形式により実施する。

開催にあたっては、換気、消毒、距離の確保など基本的な感染防止対策を講じる。

なお、マスクの着用については個人の判断に委ねる。

また、当日悪天候のため、フェリーが欠航となった場合は島の発表者のみリモート方式での発表とする。

(2)募集

- ・ 教育局の協力を得て、管内市町村教育委員会等を通じて、各中学校に対し、周知を図る。

(3) 発表内容

次のような内容で、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを少年らしい自由でユニークな、飾り気のない言葉でまとめたもの。

- ・ 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
- ・ 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
- ・ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

※商業的な固有名詞の使用は極力避けることとする（例えば、「〇〇にある〇〇旅館」を「〇〇にある旅館」に言い換えるなど）。

※楽器、絵画、フリップボード等の小道具を使用したパフォーマンスを取り入れてもよい。

(4) 発表時間

5分程度（400字詰原稿用紙4枚程度）

※全国大会の規定が、学校名、氏名、タイトル等の部分は除く「作文本文の出だし」から「作文本文の終わり」までで4分30秒～5分30秒となっているため、この範囲内に収めてくださ

い。

(5) 審査

- ・ 関係機関等に、選考に係る審査員の推薦を依頼する。
- ・ 審査により、順位付けし、最優秀者1名及び優秀者2名を決定する。

(6) 審査基準

ア 論旨

- ・ 鋭い感性で、新鮮な主張であるか。(中学生らしさ)
- ・ 新しい情報や視点があるか。
- ・ 個人の体験にとどまらず、一般性・社会性があるか。
- ・ 提案や提言を実現・実践する意欲が感じられるか。
- ・ 論旨が一貫し、構成がしっかりしているか。

イ 論調

- ・ 主張の内容が共感と感銘を与えているか。
- ・ 説得力ある話し方であったか。
- ・ 話し振りに熱意と迫力があるか。

※リモート方式と大会方式の発表者が混在した場合は、審査の際に発表者の環境を考慮し、公平に審査を実施する。

(7) 実施月日(審査月日)

令和5年(2023年)7月25日(火)

(8) 表彰

最優秀者1名及び優秀者等に対して賞状等を授与する。

最優秀者及び優秀者2名には、副賞として図書カードを贈呈する。

(9) 推薦

最優秀者を全道大会参加者として、保健福祉部に推薦する。最優秀者が参加できない場合は、次位の者を推薦する。

6 その他

- ・ 主張発表者の原稿は400字詰原稿用紙(A4)縦書きで、本人自筆による原本(障がい等による場合はワープロ可)とする。

※異なるサイズの場合、A4サイズに書き直した原稿が必要となりますので、ご注意ください。

- ・ 応募された作品は、原則返却しないこととし、北海道に帰属するものとする。
- ・ 原稿の書き出しについては次のとおりとする。

4 行 目	3 行 目	2 行 目	1 行 目
作		北 海 道	タ イ ト ル
文			
	氏	学 校	
	名	学 年	